

(2) 世界ブランドのみやざきづくりの推進**1,871百万円**

本県の豊かな自然や伝統文化などを生かして、内外に向けた本県の発信力の強化や魅力向上を図るため、世界ブランドへの登録やこれを生かした地域活性化に取り組むとともに、新たな地域資源の掘り起こしや再評価を進めます。

また、文化・スポーツを通じた地域づくりに向けて、2020東京オリンピック・パラリンピック、本県開催となる国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭、国民体育大会・全国障害者スポーツ大会を見据えた取組を進めます。

① 発信力の強化と地域の誇り、郷土愛の醸成**1,545百万円**

- ① 祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク活用促進事業 (8百万円)
- 「水と緑の森林づくり」 県民総参加推進事業 (49百万円)
- ① みやざきの巨樹・古木活用推進事業 (5百万円)
- ① 食品ロス削減運動推進事業 (3百万円)
- ① 首都圏情報発信拠点整備・機能強化事業 (454百万円)
- ひなたブランド確立・波及展開事業 (10百万円)
- ① 世界農業遺産 (G I A H S) 地域力育成支援事業〈再掲〉 (27百万円)
- 美しい宮崎づくりの推進 (953百万円)
- ② 地域に貢献できる環境教育推進事業 (4百万円)
- 新生涯学習総合情報提供システム「みやざき学び応援ネット」 (2百万円)
- 民家園文化財再生・伝世事業 (29百万円)

② 新たな地域資源の掘り起こしや再評価**183百万円**

- ① 地域資源ブランド化推進事業 (10百万円)
- ① 土呂久公害の教訓を次世代に引き継ぐための環境教育推進事業 (4百万円)
- 国立公園満喫プロジェクト推進事業 (47百万円)
- ② 「宮崎版DMO」 推進事業 (88百万円)
- ① みやざきサイクルツーリズム推進事業 (7百万円)
- ① 「サーフコーストみやざき」 づくり推進事業 (3百万円)
- ② 「神話の源流～はじまりの物語」 魅力発信映像制作事業 (4百万円)
- ① ひなた文化資源創出事業 (文化財を活用した地域づくり) (3百万円)
- ② みやざきの古墳保護・活用事業 (4百万円)
- めざそう神楽の世界無形文化遺産！みやざきの民俗芸能活性化事業 (12百万円)

③ 文化・スポーツの振興

143百万円

- ㊦文化力充実強化事業（18百万円）
- ㊦国民文化祭開催準備事業（7百万円）
- ㊦障がい者アートでハートビート事業（10百万円）
- ㊦東京五輪等事前合宿誘致推進事業（23百万円）
- ㊦スポーツランドみやざき誘客推進事業（45百万円）
- ㊦県立学校を拠点とした芸術文化体験プログラム事業（4百万円）
- ㊦ワクワクアート アーティストがやってきた！事業（5百万円）
- ㊦「日本一の読書県」を目指した総合推進事業（22百万円）
- ㊦女性アスリート強化対策事業（6百万円）
- ㊦めざせ全国制覇！甲子園優勝サポート強化事業（4百万円）

① 発信力の強化と地域の誇り、郷土愛の醸成

㊦ 祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク活用促進事業（中山間・地域政策課）

8百万円

ユネスコへ登録申請中（平成29年度中に登録見込み）の「祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク」を生かした情報発信等を通じて、地域住民の誇りの醸成や地域資源の次世代への確実な継承に取り組み、一層の観光・地域の振興を図る。

(1) 祖母・傾・大崩ユネスコエコパークを活用した取組の推進

県及び関係市町等で構成される推進協議会において、生態系の保全、地域資源の継承人材の育成、PR・普及啓発などの取組を推進

(2) 祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク登録記念イベントの開催

登録決定を県民へ広くPRするため、延岡市、日之影町、高千穂町と一体となった登録記念イベントを開催



次世代育成のための環境学習



ユネスコエコパーク研修会

○ 「水と緑の森林づくり」 県民総参加推進事業

（環境森林課 みやざきの森林づくり推進室） 49百万円

「宮崎県水と緑の森林づくり条例」に定める県民等の主体的な参画による森林づくりを推進するため、企業や森林ボランティア団体等多様な主体による森林づくり活動への支援や森林づくりに関する普及啓発等を行い、県民みんなで県民共有の財産である森林を次世代に引き継ぐ気運の醸成を図る。

(1) 県民参加の森林づくり推進事業

- ① 森林の役割等や森林づくりに関する普及啓発
- ② 山の日普及のためのイベントの開催
- ③ 森林づくり県民ボランティアの集いの開催

(2) 森林づくり活動支援事業

公募による森林づくり等への支援（公募型及び海岸松林型森林づくり活動への支援）

・事業主体 各種団体（補助率 1/2～10/10）

(3) 県民1人1本みんなで植樹推進事業

- ① メモリーツリー等の植樹イベント
- ② 森林ボランティア団体等が実施する植樹活動に必要な苗木の提供
- ③ 苗木の養成研修の実施

(4) 「みやざき森づくりコミッション」活動強化事業

- ① 森林づくり活動の相談窓口の設置
- ② 企業等の森づくりの誘致活動、パンフレットの作成
- ③ みやざき森づくりボランティア協議会の活動支援

⑤みやざきの巨樹・古木活用推進事業（環境森林課 みやざきの森林づくり推進室） **5百万円**

平成28年度に選定した「みやざき新巨樹100選」について、その学術的価値、由緒、周遊コースや保全のための地域の取組等について発信を行い、地域の宝として広く県民に再認識していただくとともに、森林を後世へと守り育む意識の醸成を図る。

<「みやざき新巨樹100選」の情報発信>

- ・案内標柱の整備 100か所
- ・県HPへの掲載等



去川のイチョウ（推定樹齢600年）
所在地：宮崎市



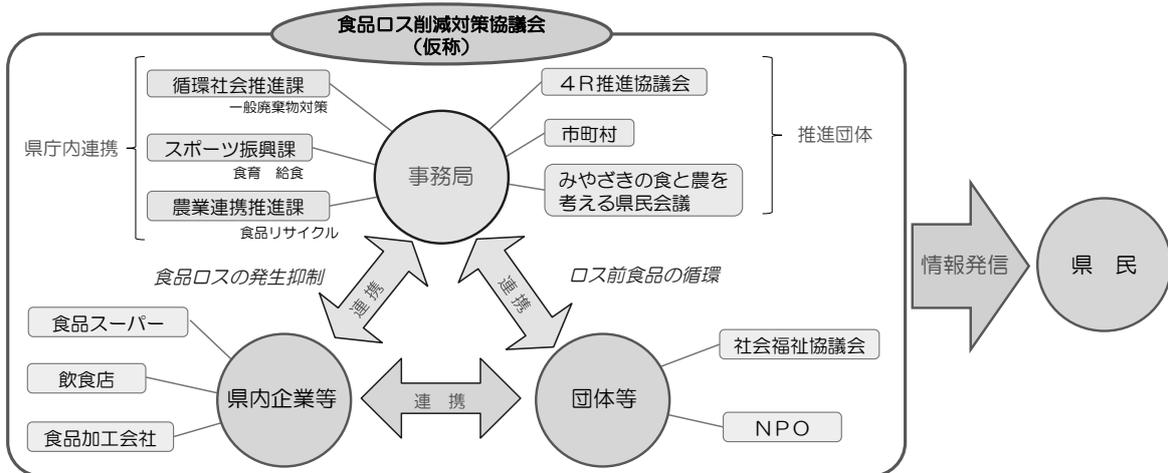
天真名井のケヤキ（推定樹齢1300年）
所在地：高千穂町

⑥食品ロス削減運動推進事業（循環社会推進課） **3百万円**

廃棄物の発生抑制をはじめ、食料施策や福祉的な側面など、多面的な問題を含む食品ロス対策を検討する体制を整備し、食品ロスの削減に向けた県民意識の醸成を図る。

- (1) 総合的かつ効果的な食品ロス削減対策のあり方等の検討会議の開催
- (2) 意識の醸成・共有のためのフォーラム開催、キャッチフレーズ等公募
- (3) 食品ロスの削減意識を県民に定着させる情報発信

食品ロス削減対策のあり方等の検討会議構成・活動イメージ



㊦首都圏情報発信拠点整備・機能強化事業（オールみやざき営業課） 454百万円

東京オリンピック・パラリンピック開催などによる首都圏の活力を宮崎に取り込み、本県経済の活性化に繋げるため、新宿みやざき館KONNEをリニューアルし、情報発信・交流・販路開拓拠点としての機能強化を図る。

- (1) 新宿みやざき館KONNEのリニューアル整備
- (2) 拠点機能の強化
 - ① 販路開拓専門人材の配置による百貨店、スーパー等への売り込み・商談等の実施
 - ② ICT等を活用した効果的な情報発信
 - ③ 市町村、企業等と連携したイベント等の開催



新宿みやざき館KONNE

〇ひなたブランド確立・波及展開事業（オールみやざき営業課） 10百万円

県民や企業等と一体となった情報発信に取り組むことにより、「日本のひなた宮崎県」の県内外での認知度をさらに向上させるとともに、本県の物産振興や観光誘客等につなげる。

- (1) 「ひなた」宮崎の認知度向上のためのPR展開

「ひなた」宮崎のイメージ及び食や観光等の魅力を伝える動画やポスター等の作成及びこれらを活用したPRの展開
- (2) 官民連携による「ひなた」コラボの展開

情報発信力や販売ネットワーク等を持つ民間事業者等と連携した物産・観光等のコラボ商品の開発、情報発信等の展開



動画等によるPR展開



官民連携によるコラボ商品販売

㊦世界農業遺産（G I A H S）地域力育成支援事業**（農政企画課 新農業戦略室）〈再掲〉 27百万円**

世界農業遺産高千穂郷・椎葉山地域において、地域の自主的な活動や「聞き書き(注)」による若者の育成、国内外のG I A H Sサイトと連携した世界農業遺産のP R活動等に対する支援を行うことによりさらなる地域活性化を図る。

(注)話し手と聞き手が対話を重ね、語り手の経験や思いの言葉を話し言葉で文章にまとめる手法

(1) G I A H S活用事業

世界農業遺産を活用した地域活性化の取組を支援

- ・実施主体 世界農業遺産高千穂郷・椎葉山地域活性化協議会（補助率 1 / 2 以内）

(2) G I A H S人材育成事業

世界農業遺産認定地域の人材育成のための活動支援

- ・実施主体 世界農業遺産高千穂郷・椎葉山地域活性化協議会（補助率 1 / 2 以内）

(3) G I A H S連携事業

国内外のG I A H Sサイト等と連携した活動支援

◎美しい宮崎づくりの推進

953百万円

⑧美しい宮崎づくり推進事業（都市計画課）

4百万円

「美しい宮崎づくり推進条例」に基づき、施策の推進に係る体制整備や普及啓発等を行い、良好な景観を県民共有の財産として将来の世代に継承する気運の醸成を図るとともに、県民、事業者の景観形成活動への積極的な参加による美しい宮崎づくりを推進する。

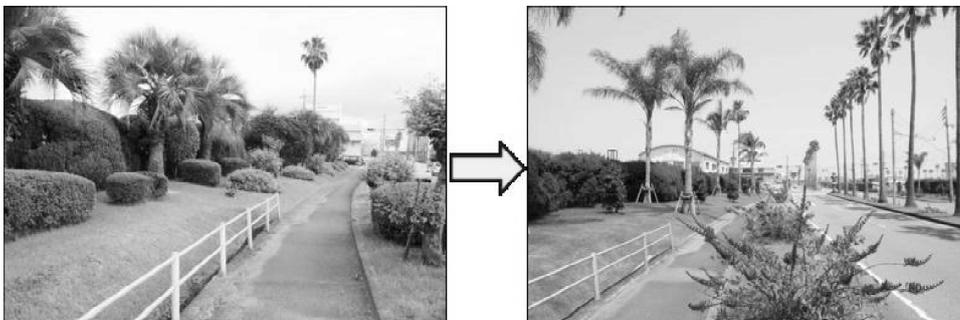
- (1) 推進計画の策定・推進体制の整備
民間事業者や活動団体の代表者等からなる有識者会議を設置
- (2) 美しい宮崎づくりに関する普及啓発活動の推進
ロゴマークの作成や、リーフレット、新聞を活用した普及啓発活動を実施
- (3) 美しい宮崎づくり活動団体の交流機会の創出
活動団体の連携を促進するための事例発表会及び意見交換会を開催
- (4) 表彰制度の創設
顕著な功績があったものに対する表彰の実施

○沿道修景美化推進対策事業（道路保全課）

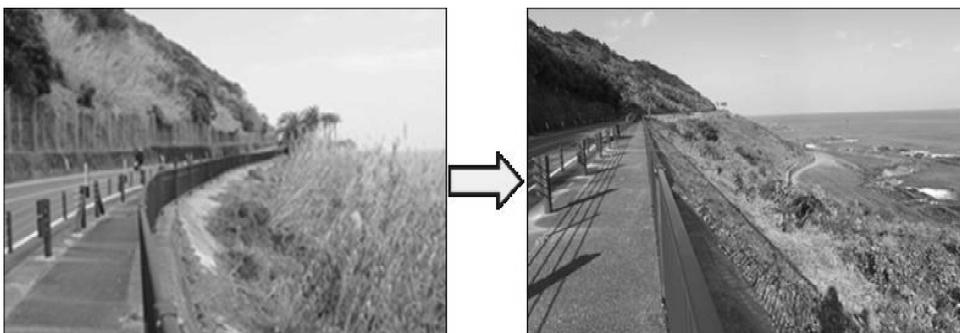
886百万円

全国に先駆け昭和44年に制定した「沿道修景美化条例」に基づき、主要な国県道において、宮崎らしい「うるおい」と「やすらぎ」のある沿道環境の保全に努めるとともに、地域ごとの個性を生かした「美しい宮崎づくり」を推進するため、県民や企業等との協働による沿道修景美化のさらなる展開を図る。

- (1) 沿道環境の保全
沿道における樹木の維持管理や草花の植栽、県木フェニックスの害虫対策等を実施
- (2) 官民協働による沿道修景美化の推進
各地域に沿道植栽のリニューアル等に関して、専門家や地域住民等と意見交換を行うワーキンググループを設置するとともに、沿道修景アドバイザー制度の構築により、県民等が行う修景活動に対して技術的な助言や支援を実施



沿道植栽のリニューアルの例



周辺景観の眺望回復の例

○「みやざきの道」愛護活動推進事業（道路保全課）

7百万円

地域住民等が行う道路清掃・草刈りなどの美化活動や、道路愛護団体が行う意識向上のための取組を支援することにより、官民協働による道路環境保全活動の推進、道路愛護意識や地域住民の連帯感の醸成を図る。

(1) クリーンロードみやざき推進事業

- ① 道路美化活動に対し清掃用具、花の苗等を支給
- ② 道路の草刈りに対し報奨金を交付
- ③ 団体が行う研修会、植栽講習会への講師派遣

(2) 道路愛護運動推進事業

- ① 道路ふれあい月間・道路愛護デー等における清掃活動、啓発イベントの実施
- ② 功績者表彰



清掃活動



花の植栽活動

㊦河川パートナーシップ事業（河川課）

55百万円

堤防の草刈りや管理用通路の簡易な路面補修を自治会等を実施してもらうことに加え、新たに、民間企業を対象としたアダプト制度の試行導入や特定外来種の駆除を行うことにより、官民協働による河川管理の一層の推進を図る。

- (1) 自治会等が実施する一定規模以上の堤防の草刈り、管理用通路の簡易な路面補修（穴ぼこ補修）に対し、実施面積、回数に応じて報奨金を交付
- (2) 堤防等の一部の区域において、公募により、民間企業に継続的な清掃・美化活動をお願いする取組（アダプト制度）を試行的に導入
- (3) 草刈り作業に併せた特定外来種「オオキンケイギク」、「オオフサモ」等の駆除



草刈り活動



オオキンケイギク

㊦地域に貢献できる環境教育推進事業（学校政策課）

4百万円

公立小・中学校や県立学校において、地域で環境保全に取り組んでいる人等を活用した環境学習や、その学習を生かした地域貢献活動をさらに推進すること等により、環境教育の視点で自ら考え行動できる児童生徒を育成する。

(1) 地域に貢献できる環境教育の実施

- ① 地域で環境保全に取り組んでいる人や企業を活用した環境学習（出前授業等）
- ② 地域の施設や企業などを訪問して行う環境やリサイクルに関する学習

(2) 環境教育やリサイクル活動啓発のための情報発信

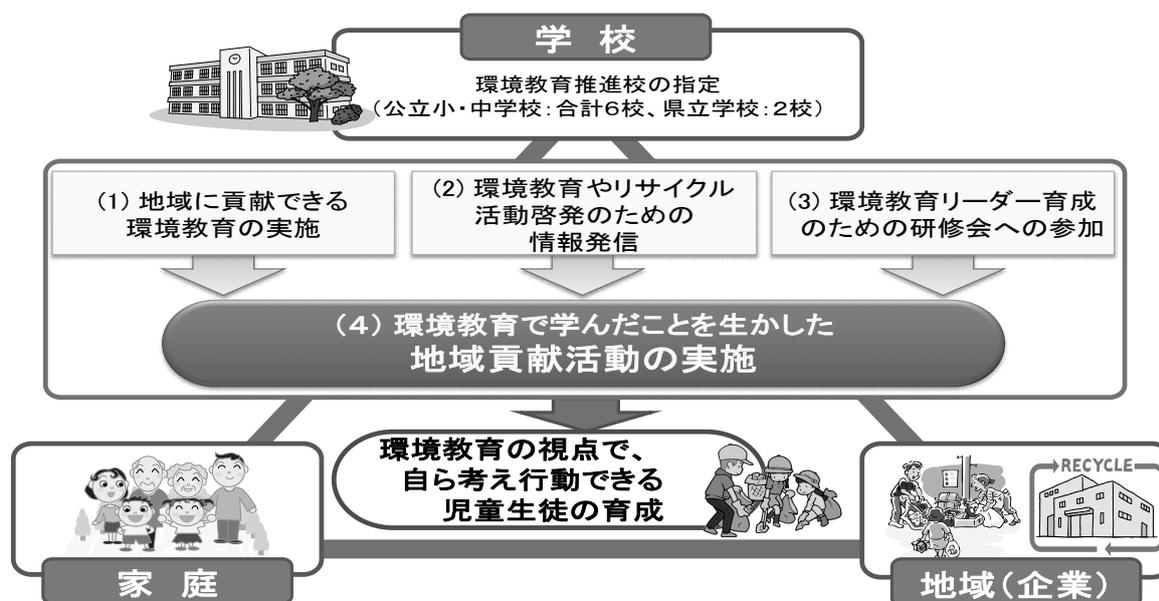
- ① ホームページ等を活用した情報発信
- ② 県教育委員会の広報番組等を活用した情報発信
- ③ 環境教育推進のための意見交換会の開催

(3) 環境教育リーダー育成のための研修会への参加

(4) 環境教育で学んだことを生かした地域貢献活動の実施

【活動例】

- ・ 地域と連携した環境美化活動や環境保全に関する啓発活動
- ・ 児童会や生徒会を中心とした環境美化活動や環境保全に関する啓発活動
- ・ 地域や学校における日常的なリサイクル活動（ゴミの分別、再利用等）



○新生涯学習総合情報提供システム「みやざき学び応援ネット」(生涯学習課)

2百万円

多様化する県民の学習ニーズに応え、必要とする生涯学習に関する情報を幅広くかつ迅速に入手できるホームページを運営し、県民の生涯学習活動を支援する。

〔ホームページの構成〕

- (1) 情報掲載システム ～ 会員が生涯学習に関する情報を発信できる「県民情報広場」等
- (2) 情報検索システム ～ 県内の「イベント情報」や「講師・指導者情報」等の検索
- (3) 生涯学習関連リンク～ 「国・関係省庁」「社会教育関連機関・施設」等へのリンク
- (4) イベント等リンク ～ 市町村講座・イベント情報等へのリンク
- (5) 分野別情報の提供 ～ 「生涯学習・社会教育」「公民館」「青少年教育」「読書活動」等

○民家園文化財再生・伝世事業（文化財課）

29百万円

貴重な文化財を後世に伝えるとともに、伝統的建造物の文化的価値の普及啓発を図るため、総合博物館民家園に移築復元している江戸時代の民家の保存修理を行う。

(1) 民家の保存修理等

県の有形文化財に指定されている2棟の茅葺き屋根の葺き替え等を実施

(2) 保存修理技術等の伝世

民家の保存修理技術の伝世のために、記録映像の作成や茅葺き替え見学会を実施



茅の葺き替え作業



現地見学会

② 新たな地域資源の掘り起こしや再評価

㊦ 地域資源ブランド化推進事業（中山間・地域政策課）

10百万円

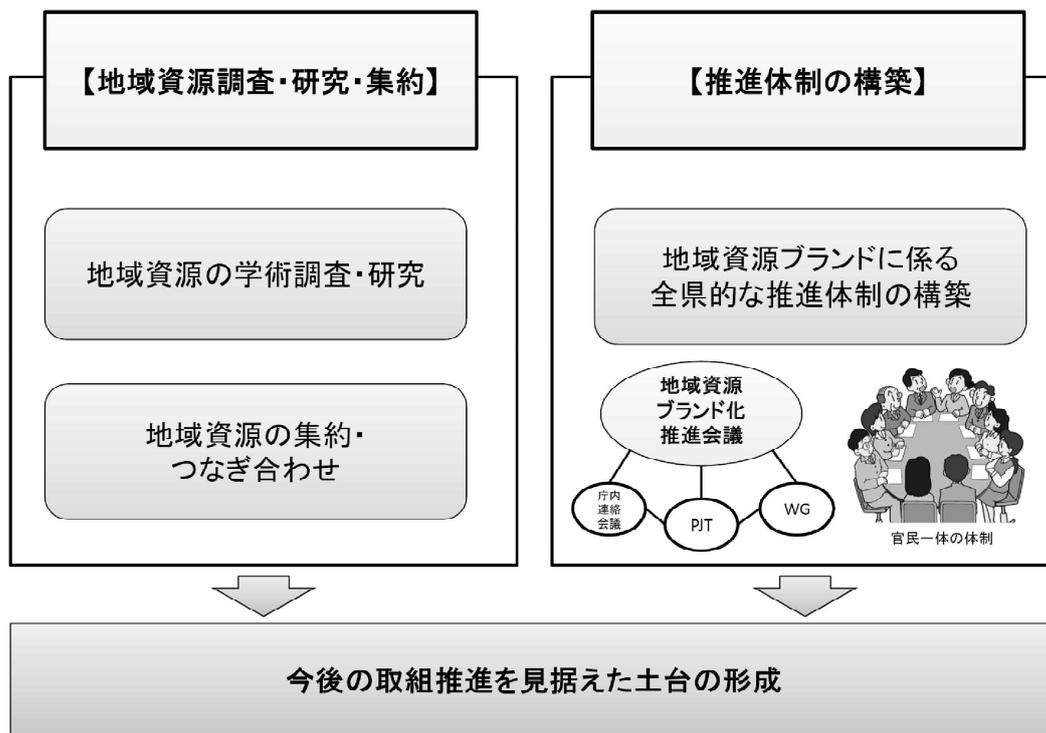
将来的な世界ブランド・日本ブランド化を目指すため、県内各地に点在する活用されていない地域資源の新たな掘り起こしや専門家等による学術的な裏付けを行うとともに、地域資源ブランドに係る情報の全県的な共有体制構築に取り組む。

(1) 地域資源学術調査・研究・集約事業

専門家等による学術調査・研究の成果を集約してつなぎ合わせるにより、地域の際立った自然・文化・歴史的特徴や特色に基づく、宮崎県独自の魅力を発信できるストーリーを構築

(2) 推進体制の構築

ブランド活用策の検討や情報共有を図るため、庁内関係者、市町村、民間団体等で構成する全県的な推進母体を設立



⑨ 土呂久公害の教訓を次世代に引き継ぐための環境教育推進事業（環境管理課）

4百万円

高千穂町の旧土呂久鉱山で起きたヒ素公害の問題提起からほぼ半世紀が経過し、被害者等関係者も高齢化していることから、土呂久公害を踏まえた環境教育の推進等により、歴史の風化を防ぐとともに、公害の教訓を次世代に継承する。

(1) 環境教育の推進

- ① 土呂久公害を題材としたDVDの制作
- ② 大学生などによる土呂久エコモニターツアー等の開催
- ③ 県内各地でのパネル展の実施

(2) アジア諸国との交流

- ① 関係資料の英訳版作成
- ② 海外からの研修生の現地案内等



JICA研修による土呂久公害被害地などの視察（平成27年9月「水環境モニタリング」研修）
（ミャンマー、メキシコ、スリランカなどから参加）

○国立公園満喫プロジェクト推進事業（自然環境課）

47百万円

「国立公園満喫プロジェクト」に選定された霧島錦江湾国立公園において、「ステップアッププログラム2020」に基づき、利用施設の整備など訪日外国人旅行者等を惹きつける取組を計画的、集中的に実施することとし、国立公園内施設の老朽化、国際化に対応した整備等を行うことにより、外国人を含めた利用者の増加や国立公園を活用した地域の活性化を図る。

(1) 国立公園インバウンド対策推進事業

① 霧島地域部会開催

「ステップアッププログラム2020」推進のための霧島地域部会の開催

② 国立公園魅力発信事業

- ・地域での気運醸成のためのフォトコンテストの開催
- ・外国語標記などを行う外国人おもてなし店舗等の認定
- ・空港、駅、パーキング等への多言語標記のポスター・パンフレットの配布 等

③ インバウンド受入体制整備事業

Q&A方式の対応マニュアルの作成

④ 国立公園満喫ツアー開発事業

国立公園や地域の歴史・文化・食などを生かしたツアー開発等への支援

- ・実施主体 市町村等（補助率 1/2以内）

(2) 国立公園整備事業

県が行う国立公園内利用施設（遊歩道、トイレなど）の老朽化や国際化に対応した整備

(3) 国立公園整備支援事業

市町村が行う国立公園内利用施設の老朽化や国際化に対応した整備への支援

- ・実施主体 市町村（補助率 1/2以内）

霧島錦江湾国立公園 満喫プロジェクト

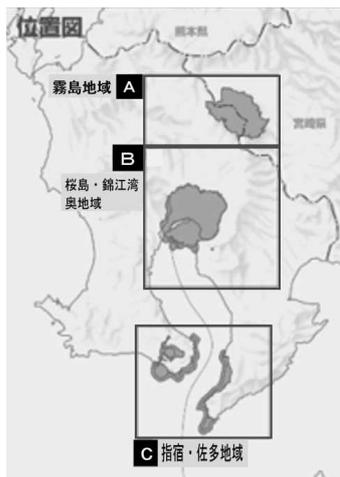
多様な火山とその恵み、壮大な歴史と神話に彩られた霧島・錦江湾

～ まるごと楽しむ南九州の自然・文化・食 ～

（霧島地域の取組）

取組方針①

多様な火山地形等の景観を活かした上質な宿泊施設の誘致、魅力的なアクティビティの開発



取組方針②

神話や史跡、伝統文化、食等の地域資源と自然体験との組み合わせによる多様なニーズに対応できるツアーの開発

A 霧島地域のビューポイント

- ①えびの高原・白鳥温泉
- ②夷守台・生駒高原
- ③御池・高千穂峰
- ④高千穂河原エリア
- ⑤栗野岳



えびの高原・白鳥温泉



夷守台・生駒高原



御池・高千穂峰

取組方針③

既存のガイド団体の取組を活かした地元ガイドの育成・充実、主要交通拠点からの二次アクセスの充実の検討

〈事業内容〉

- 滞在しやすい環境整備
国立公園内利用施設の老朽化や国際化に対応した施設整備等
- 魅力の創出
ガイドの育成と国立公園をフィールドとしたツアープログラムの開発等

㊦ 「宮崎版DMO」推進事業（観光推進課）

88百万円

日本版DMOの候補法人である「みやざき観光コンベンション協会」を中心に、その基盤となる人材育成、マーケティング機能、着地型の商品企画機能の強化等に取り組む。

(1) 明日の宮崎観光を支える人財づくり事業

地域の観光振興をリードする人材を育成するため、「観光みやざき創生塾」を運営するとともに、マーケティング機能の強化を図るための専門人材を配置

(2) 観光地域づくり推進事業

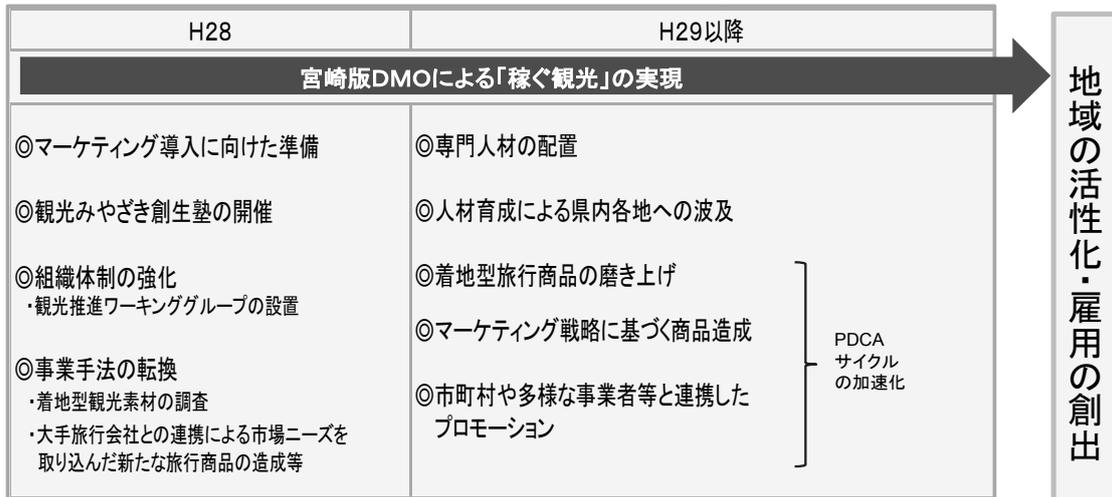
地域の観光資源と地域に根ざした文化、食などを結びつけ、市場ニーズに対応した新たな着地型観光商品を造成

(3) 稼ぐみやざき観光推進事業

- ① マーケティング分析に必要なデータ収集のための環境整備
- ② 市場ニーズに基づいた新たな旅行商品の提案・プロモーション
- ③ 大都市圏における民間事業者等と連携したPR

宮崎版DMOの確立に向けたロードマップ計画

【日本版DMO】 ※「まち・ひと・しごと創生基本方針2015」
 様々な地域資源を組み合わせた観光地の一体的なブランドづくり、ウェブ、SNS等を活用した情報発信・プロモーション、効果的なマーケティング、戦略策定等について、地域が主体となる観光地づくりの推進主体。



⑨みやざきサイクルツーリズム推進事業（観光推進課）

7百万円

美しい景色や温暖な気候など恵まれた資源を活用し、誘客効果や消費効果の高い本県ならではのサイクルツーリズムを確立するため、マーケティング分析に基づいたルートやターゲット等の設定を行うとともに、ガイド養成などを実施し、インバウンド等の新たな顧客層の獲得に繋げる。

- (1) 本県の強みを活かしたサイクルツーリズムのあり方調査・検討
 - ① 本県に適したサイクルツアーの調査・分析やターゲットの決定
 - ② ターゲットとする客層の誘客対策、観光地への誘導や消費効果を高めるための取組の検討
- (2) サイクルツーリズムの実践
 - ① 県内サイクルツアーイベントの実施
 - ② サイクル観光ガイドの養成



県内で開催されたサイクリングイベントの様子

⑩「サーフコーストみやざき」づくり推進事業（観光推進課）

3百万円

県内の関係団体や市町村と連携を図り、サーファーの受入体制の強化を図るとともに、本県の優れたサーフィン環境の国内外へのPRやオリンピックの事前キャンプ、国際大会の誘致を通じて、サーフィンをスポーツランドみやざきの一つの大きな柱として確立し、本県観光の推進を図る。

- (1) サーフコーストみやざき推進会議の開催
 - 国内著名サーファーや競技団体トップなどのキーマンを招いての県内サーフィン環境に係る意見交換等の実施
- (2) PR活動
 - オリンピックの事前キャンプ、国際大会の誘致に使用するPRツールの制作及び発信
 - ① 動画制作及び発信（日本語、英語）
 - ② パンフレット制作（日本語、英語）
- (3) 誘致活動及び視察対応
 - オリンピックの事前キャンプ、国際大会の誘致に向けた誘致活動・視察対応



県内での国際大会開催の様子

㊦ 「神話の源流～はじまりの物語」 魅力発信映像制作事業

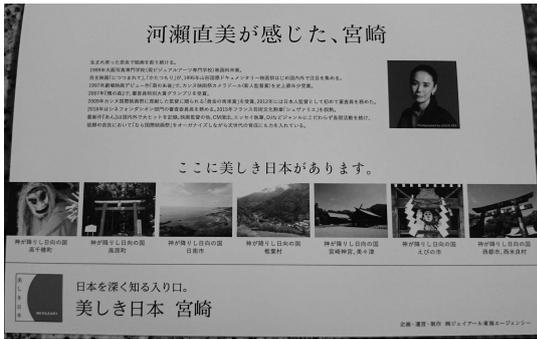
(観光推進課 記紀編さん記念事業推進室) 4百万円

国際的に活躍している著名な映画監督により、日向神話を軸に据えた本県の風土や歴史文化の魅力発信する映像を制作し、幅広く発信することにより、「神話の源流みやぎ」のブランドイメージを高める。

(1) プロモーション映像の制作・インターネット発信

(2) 広告による発信

フェイスブックなど各種広告を活用し、作成したプロモーション映像を幅広く発信



河瀬監督のはがき (広告)



プロモーション映像 (西米良村)

※河瀬直美監督 1997年 カンヌ国際映画祭で新人監督賞を史上最年少受賞
2016年 同映画祭の審査委員長 (短編部門等) を務める。

⑨ ひなた文化資源創出事業（文化財を活用した地域づくり）（文化財課） 3百万円

県内各地にある文化財と観光資源をつなぎ合わせ、地域の歴史や文化を表現した「ストーリー」を作成し、文化庁が認定する「日本遺産」を目指すとともに、東京オリンピック・パラリンピックや2巡目国体等に向け、国内外に誇るブランドとして情報発信を行い、観光客の誘導を図る。

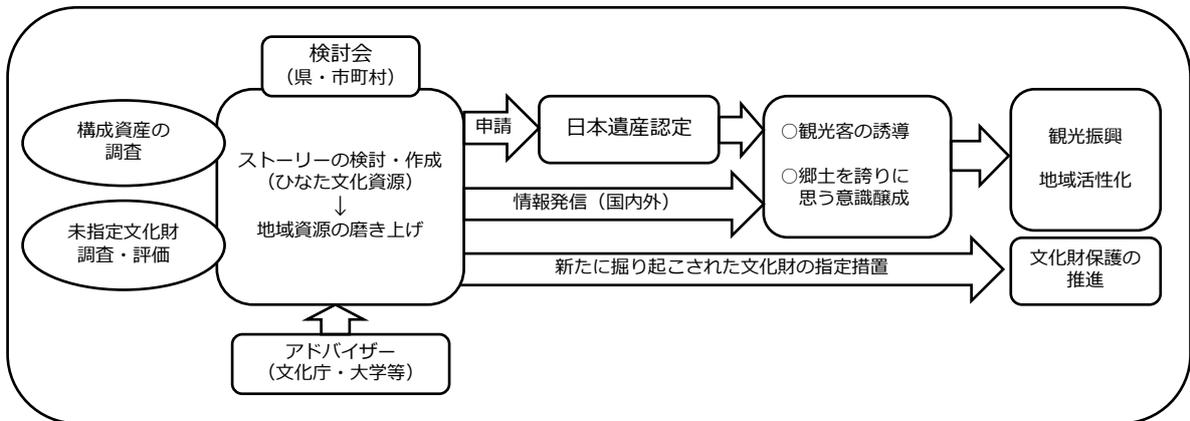
また、新たに掘り起こされた文化財の評価を行い、更なる文化財の保護・啓発につなげる。

(1) ストーリーの検討・作成

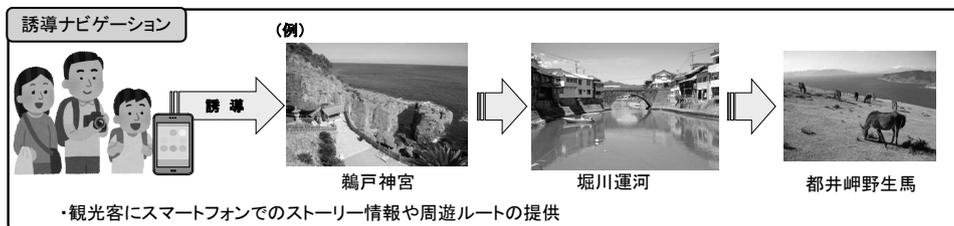
- ① 県関係部局や市町村の観光・地域振興担当課などと連携して検討
- ② アドバイザー（文化庁調査官等）によるストーリー構成資産調査（未指定文化財等調査）

(2) 情報発信

- ① スマートフォンに対応した「みやぎ文化財情報」のホームページ改良
- ② ストーリーの情報や周遊ルート等の誘導ナビゲーションの作成



【情報発信】



㊦みやざきの古墳保護・活用事業（文化財課）

4百万円

新しく発見された古墳や重要性の高い古墳を調査し、国・県指定等の史跡としての指定措置を進める。

また、古墳の価値や魅力について県民の理解を深め、保護・継承の気運醸成を図るため、データベースを作成するとともに、インターネットでの情報発信や発掘体験、古墳巡りなどを実施する。

- (1) 古墳の調査による評価と保護啓発
 - ① 新たに発見された古墳や重要な古墳の調査
 - ② 発掘調査報告書の作成
 - ③ 古墳調査の体験活動や古墳巡りの実施
- (2) 事業成果の公開
 - ① 古墳データベースの作成とデータを活用したホームページの作成・公開
 - ② 調査成果報告会や展示会の開催

〇めざそう神楽の世界無形文化遺産！みやざきの民俗芸能活性化事業（文化財課）

12百万円

神楽のユネスコ無形文化遺産登録を目指して、調査研究や映像記録、情報発信を行うとともに、県外の国指定神楽保存団体との連携を進める。

また、県内の民俗芸能の保存・継承のため、体験事業や継承者の育成・支援を行う。

- (1) めざそう世界無形文化遺産！みやざきの神楽魅力発信事業
 - ① 県内外の有識者で構成する神楽魅力発信委員会による調査・研究を進め、基礎資料を蓄積
 - ② 神楽の映像を県庁ホームページに公開し、県内外に本県の神楽の魅力を発信
 - ③ 県外の神楽団体との連携を進め、ユネスコ無形文化遺産の登録に向けた推進体制を構築
- (2) 文化財伝承活動支援事業
 - ① 民俗芸能保存団体等が行う継承者の育成や用具整備等を支援
 - ・実施主体 民俗芸能保存団体、文化財愛護少年団等（補助率 1／2以内）
 - ② 文化財愛護少年団の交流活動への支援や民家園を活用した民俗文化体験事業を実施



高千穂の夜神楽「戸取」



祓川神楽「十二人劔」

③ 文化・スポーツの振興

㊦文化力充実強化事業（文化文教課）

18百万円

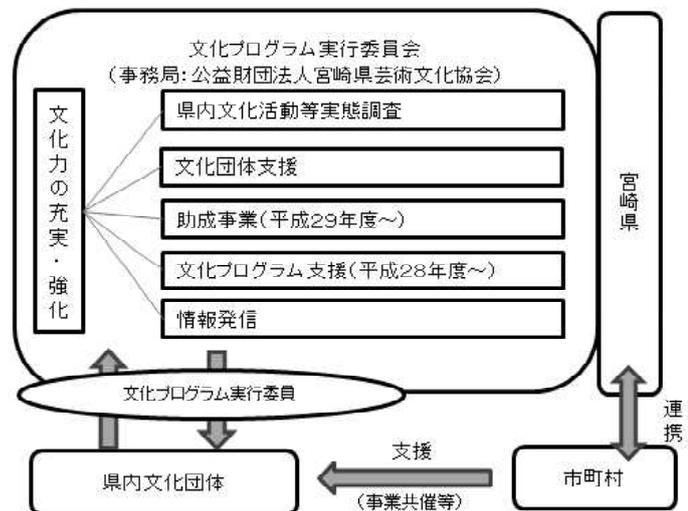
県民が様々な文化に触れ親しみ、文化活動に参加する機会を充実させるため、県民芸術祭の開催等を支援するとともに、国民文化祭及び東京オリンピック・パラリンピック文化プログラムを有効活用しながら、地域における文化活動の気運醸成と活性化を図る。

- (1) 県民芸術祭の開催支援
 - 文化団体が日々の研さんの成果を県民に発表する機会である県民芸術祭を支援
 - ・実施主体 (公財) 宮崎県芸術文化協会 (補助率 定額)
- (2) 文化プログラム実行委員会の運営
 - ① 文化イベントを実施・支援するための実行委員会において、県民への啓発活動や今後の事業を検討
 - ② 県内文化活動の実態把握や掘り起こしを行い、各団体・分野の文化活動を強化
- (3) 文化団体の活性化・チャレンジ支援
 - 文化団体の活動を高めるような創造性やチャレンジ性のある公演・取組を支援
 - ・実施主体 文化団体 (補助率 定額)

《文化プログラム実行委員会の役割》



平成28年度県民芸術祭
都城芸術文化協会創立10周年記念
—都城今昔物語—

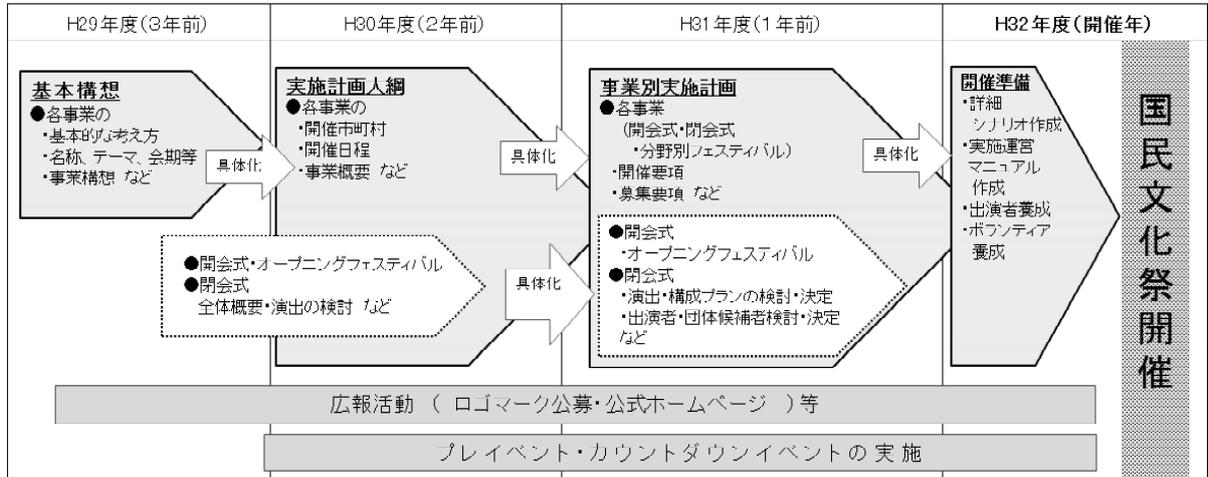


⑨ 国民文化祭開催準備事業（文化文教課）

7百万円

平成32年度の国民文化祭開催に向け、市町村や関係団体などで構成する実行委員会を設置し、基本構想・実施計画の策定や気運醸成を図るための広報活動等に取り組む。

第35回国民文化祭・みやぎ2020(仮称)・開催スケジュール案(H29~H32)



国民文化祭の開催イメージ（第31回国民文化祭・あいち2016）

㊦ 障がい者アートでハートビート事業（障がい福祉課）

10百万円

平成32年度に本県で開催予定の全国障害者芸術文化祭に向けて、芸術文化活動に取り組む障がい者の実態を調査するとともに、作品等の技量や質の向上を図るため、講習会などへの参加等を支援する。

- (1) 障がい者芸術文化活動に取り組む個人や団体の実態調査、同調査結果を踏まえたデータベースの構築・更新
- (2) 障がい者芸術文化活動に係る先進事例の調査・研究
- (3) 作品づくりや演技等のワークショップの開催等
- (4) 著名な障がい者アーティスト等による講演会や実演会の開催
- (5) 制作した作品や演技等を紹介する場の提供、広報誌やフェイスブック等による活動状況の広報



【車いすダンス】



【演 劇】



【作 品 展 示】

全国障害者芸術・文化祭の開催イメージ（平成28年度 あいち大会）

㊦東京五輪等事前合宿誘致推進事業（観光推進課）

23百万円

「スポーツランドみやぎ」をより一層推進するため、東京オリンピック・パラリンピック大会、ラグビーワールドカップに向けた国内外代表チームの事前キャンプ誘致や本県ならではの取組の磨き上げ、ホストタウン登録国との交流推進のための講演会等を実施する。

(1) 東京五輪等事前合宿誘致・受入事業

- ① 現地在住のキーマンを活用した誘致活動の強化
- ② 国内外代表チームの事前合宿や屋外型ナショナルトレーニングセンターの誘致
- ③ 本大会に先駆けて実施される海外代表チームの強化合宿受入支援

(2) スポーツ合宿地グレードアップ事業

アスレチックトレーナーズバンクの運営支援や新たなアスリートフードメニューの開発、アスリート食堂の運営支援など、本県の合宿地としてのポテンシャルの磨き上げ

(3) ホストタウン等との交流推進事業

- ① ホストタウン登録国等と縁のある著名人を招いた講演会や国際理解講座を実施
- ② 公共施設、観光地などの多言語表記の推進



トライアスロン日本代表合宿



ラグビー日本代表合宿

㊦スポーツランドみやぎ誘客推進事業（観光推進課）

45百万円

本県の温暖な気候や充実した施設など優れたスポーツ環境をアピールし、スポーツキャンプやスポーツイベントの誘致を図るとともに、スポーツキャンプ等の観戦者をターゲットとしたスポーツツーリズムを推進する。

- (1) スポーツキャンプ・合宿等受入支援
- (2) スポーツイベント等開催支援
- (3) 誘致セールス等
- (4) プロスポーツキャンプ観客誘致促進
- (5) スポーツコミッション育成支援事業



Jリーグキャンプ



プロ野球キャンプ

㊦ 県立学校を拠点とした芸術文化体験プログラム事業（学校政策課） 4百万円

主に高校生を対象としたハイレベルな芸術鑑賞事業を展開することにより、生徒が生涯にわたって芸術文化に親しみ、豊かな心を育むことを目指す。

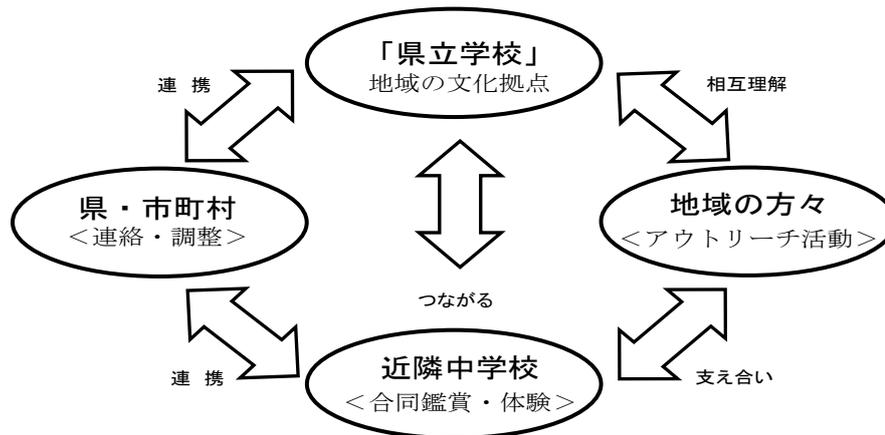
また、実施対象となる県立学校が近隣中学校や地域の方々に鑑賞を呼びかけることにより、中高連携や学校理解につなげるなど、県立学校が芸術文化体験の拠点として、「連携し、支え合い、つながる」プログラムを考案・実施することで、地域活性化に貢献する。

(1) プロフェッショナル・コンサート〔4公演〕

日本音楽を含む各種音楽や舞台芸術で、我が国を代表する出演者による少人数編成の音楽公演及び舞台公演を実施

(2) 日本のこころに親しむ（古典芸能公演）〔4公演〕

狂言などの古典芸能で、人間国宝などの出演者による舞台公演を実施



県立学校（県立中、県立高、中等教育学校、特別支援学校）が地域の文化拠点へ！

㊧ ワクワクアート アーティストがやってきた！事業（生涯学習課） 5百万円

県民が文化芸術に親しむ機会のより一層の充実と、アートを通じた地域活性化を図るため、注目度が高く、幅広い年代に共感を得る表現やワークショップ的な活動にも取り組める気鋭の美術作家を招聘し、学校・公共施設・商店街等を拠点として児童生徒や地域内外の人とともに創作活動を行う。

また、県立美術館で作家の講演会や創作活動の記録映像の放映等を行うとともに、完成作品は、地域に長く残して、地域の活性化につながる文化的資源として活用する。



作家と地域住民による共同制作（イメージ）

㊦ 「日本一の読書県」を目指した総合推進事業（生涯学習課） 22百万円

県立図書館や学校、家庭、地域等との連携による全県的な事業を展開し、子どもから大人まで、生涯にわたって読書に親しむ環境づくりを推進することで、「日本一の読書県」を目指す。

- (1) 啓発に関する事業
 - ① 読書活動推進に関する公募制による県民提案型モデル事業の実施
 - ② 県民への周知・啓発を図る講演会の開催
 - ③ 「子ども読書活動推進計画」を含む生涯読書活動推進計画の策定
 - ④ 高校生ビブリオバトルの実施（本を紹介し合い、最も読みたい本を聴衆が選ぶ催し）
- (2) 人財育成に関する事業
 - ① 県民ニーズに対応するためのサービス向上等資質向上研修の実施
 - ② 市町村立図書館及びへき地学校図書館等への運営助言（実地指導）のための講師派遣
- (3) 環境整備に関する事業
 - ① 県立学校司書エリアコーディネーターの配置（6名）
 - ② 県民のニーズに即応した迅速な新図書流通システムの継続運用
 - ③ 図書館未設置自治体等への図書セット貸出

「日本一の読書県」を目指した総合推進事業

生涯にわたって 読書に親しむ みやざき県民

<p style="text-align: center;">目指す子どもの姿</p> <p style="text-align: center;">読書習慣を身に付けた子ども</p> <p>【具体的な姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本を読むことが好きと言える子ども ○積極的に図書館を利用し、本で調べることができる子ども 	<p style="text-align: center;">目指す大人の姿</p> <p style="text-align: center;">読書に親しむ大人</p> <p>【具体的な姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分の生活の充実や仕事・自己啓発のために本を読む大人
--	---

第1期基盤整備期（H28～H31）における主な取組

※（改）H29年度～31年度

<p style="text-align: center;">行政の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新 サービス向上等資質向上研修の実施 ○読書活動推進に係る講演会の開催 ○生涯読書活動推進計画の策定 	<p style="text-align: center;">地域の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新 提案型モデル事業の実施 ○店舗等での本棚設置（まちライブラリー） 	<p style="text-align: center;">県立図書館の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新図書流通システムの継続運用 ○図書館未設置自治体等への図書セット貸出 ○市町村立図書館等への運営助言 	<p style="text-align: center;">学校の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新 県立学校司書エリアコーディネーターの配置 ○ビブリオバトルの開催 ○「日本一の読書県づくりに向けた本校ならではの取組」の実施 	<p style="text-align: center;">家庭の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家庭読書の取組充実 ○OPTAとの連携
---	--	---	---	---




㊦女性アスリート強化対策事業（スポーツ振興課）

6百万円

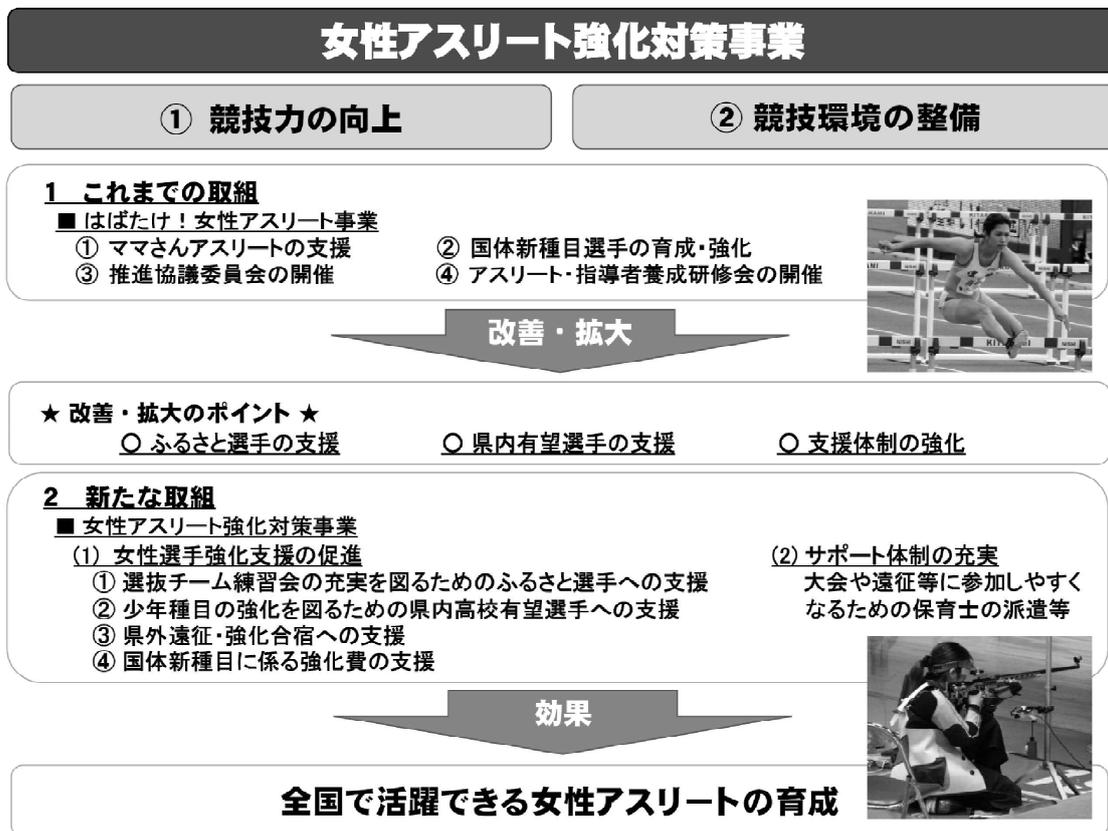
2巡目国体を見据え、女性アスリートの競技力向上を図るため、ふるさと選手や有望選手に対する遠征費等の支援をはじめ、大会参加にあたっての課題解決のためのサポートなどを行う。

(1) 女性選手強化支援の促進

- ① 選抜チーム練習会の充実を図るためのふるさと選手への支援
 - ・実施主体 (公財) 宮崎県体育協会 (補助率 定額)
- ② 少年種目の強化を図るための県内高校有望選手への支援
 - ・実施主体 宮崎県高等学校体育連盟 (補助率 定額)
- ③ 県外遠征・強化合宿への支援
 - ・実施主体 (公財) 宮崎県体育協会 (補助率 定額)
- ④ 国体新種目に係る強化費の支援
 - ・実施主体 (公財) 宮崎県体育協会 (補助率 定額)

(2) サポート体制の充実

- 大会や遠征等に参加しやすくなるための保育士の派遣等
- ・実施主体 (公財) 宮崎県体育協会 (補助率 定額)



㊦めざせ全国制覇！甲子園優勝サポート強化事業（スポーツ振興課） 4百万円

県民の悲願である甲子園優勝を目指し、引き続き、チームサポートを行うとともに、選手の育成・強化を充実させる。

- (1) チームサポート強化事業
メンタルコーチ、トレーナー、栄養士等によるチームサポート
・実施主体 宮崎県高等学校野球連盟（補助率 定額）
- (2) パフォーマンスアップ支援事業
投手、中軸打者に対する科学的な身体能力測定や動作分析等
・実施主体 宮崎県高等学校野球連盟（補助率 定額）
- (3) 県中学生選抜チーム支援事業
全国大会出場への支援
・実施主体 宮崎県中学校体育連盟（補助率 1／2）



ピッチングに関する動作分析のイメージ



バッティングに関する動作分析のイメージ